

試験概要

● 試験概要

日商簿記

※日商簿記検定の詳細は、東京商工会議所
検定センターホームページ (<http://www.kentei.org/>) でご確認ください。

試験日	6月 第2日曜日 11月 第3日曜日 2月 第4日曜日 (1級は実施しない)
合格基準・合格率	3級 100点満点中70点以上 合格率 40%前後 2級 商簿60点、工簿40点、 計100点満点中70点以上 合格率 20%前後 1級 各科目25点、 計100点満点中70点以上 (但し、1科目でも10点未満がある場合は不合格) 合格率 10%前後

公認会計士

短答式試験	試験科目 財務会計論/管理会計論/監査論/企業法
試験日	年2回/12月・5月
試験方法	5~6肢択一式
短答式試験合格 短答式合格者は、以降2年間短答式試験免除!	
論文式試験	試験科目 必須科目▶会計学(財務会計論・管理会計論)/監査論/企業法/租税法 選択科目▶経営学/経済学/民法/統計学から1科目選択
試験日	年1回/8月
試験方法	論文式
論文式試験合格 ※不合格でも一定の基準に達した科目がある場合、以降2年間その科目の科目免除を得られる。(科目合格制度)	

● 公認会計士試験大学別合格者数ランキング (公認会計士三田会調べ)

順位	2016年		2015年		2014年		2013年		2012年	
	大学	人数	大学	人数	大学	人数	大学	人数	大学	人数
1位	慶應義塾大学	139	慶應義塾大学	123	慶應義塾大学	120	慶應義塾大学	121	慶應義塾大学	161
2位	早稲田大学	96	早稲田大学	91	早稲田大学	94	早稲田大学	93	早稲田大学	109
3位	中央大学	64	中央大学	64	中央大学	87	中央大学	77	中央大学	99
4位	明治大学	72	明治大学	56	明治大学	69	明治大学	68	明治大学	63
5位	東京大学	36	同志社大学	33	同志社大学	43	同志社大学	49	同志社大学	49
6位	同志社大学	33	関西大学	29	立命館大学	29	神戸大学	36	法政大学	38
7位	立命館大学	29	関西学院大学	28	関西大学	28	東京大学	33	立命館大学	30
8位	法政大学	27	神戸大学	28	関西学院大学	28	関西学院大学	32	神戸大学	29
9位	関西学院大学	27	東京大学	23	法政大学	27	京都大学	31	青山学院大学	29
10位	神戸大学	26	専修大学	22	神戸大学	27	青山学院大学・立命館大学	26	東京大学	28

● 法政大学公認会計士試験合格者数 (本学独自調べ)

★合格者ランキングトップ10にランクインしていない年も10位圏内に迫る合格者数

2015年	2014年	2013年	2012年
23名	31名	24名	42名

※大学院および通信教育課程の出身者も含むため、公認会計士三田会調べの合格者数と差異があります。

★多様な学部・研究科から合格者を輩出 (2004年~2016年累計)

経営学部	法学部	文学部	理工学部(工学部)	社会学部
226名	36名	16名	14名	14名
経済学部	国際文化学部	人間環境学部	現代福祉学部	情報科学部
109名	2名	4名	1名	1名
キャリアデザイン学部	スポーツ健康学部	二部法学部	二部経済部	アカウンティング専攻
7名	2名	1名	3名	55名
				工学研究科
				2名

お問い合わせ

講座内容・受講申込について

法政大学 高度会計人育成センター 市ヶ谷キャンパス 外濠校舎2階キャリアセンター内
TEL: 03-3264-9330 メール: contact-a@ml.hosei.ac.jp

法政大学会計専門職講座 2017





HAPP
Hosei Accounting Profession Program

公認会計士の魅力とは？

公認会計士の
魅力

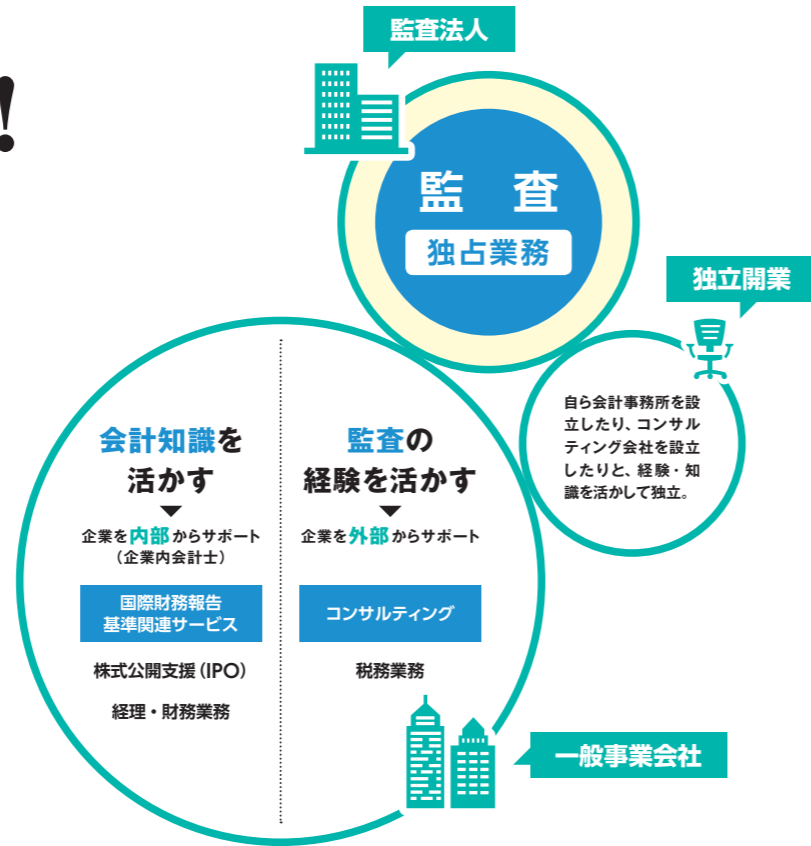
1

将来性・安定性！

ますます広がる
ビジネスフィールド！

独占業務である監査業務をはじめとして、学習を通じて得た高度な会計に関する知識やスキルは、企業の規模・業種を問わず役立ちます。そのため、公認会計士のビジネスフィールドは非常に多岐に渡ります。

公認会計士登録後、
税理士・行政書士としても
活躍することが可能



公認会計士の
魅力

2

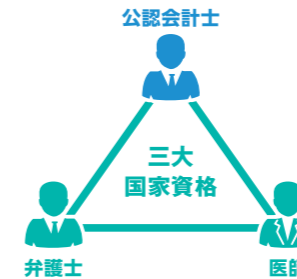
社会的地位の高さ！

監査業務は資本主義の信用を支え、
社会に貢献する仕事！

公認会計士は、資本主義経済を支える会計、その情報の信頼性を確保する監査を通じて、利害関係者を保護し、国民経済の健全な発展に寄与するという極めて重要な使命を担っています。公認会計士は、財務諸表監査を通じて壮大なスケールで社会に貢献できる魅力があります。

一生の資格！難関だからこそ、
目指す価値がある！

公認会計士は、医師や弁護士と並び三大国家資格と言われている難関国家資格です。しかし、難関だからこそ、公認会計士はチャレンジする価値があり、ライバルと人生の差をつけることができる資格といえます。



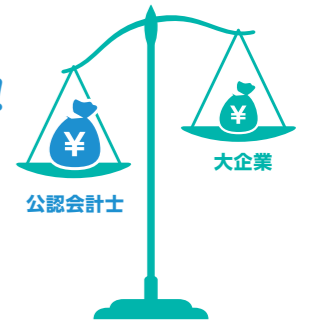
公認会計士の
魅力

3

安心の収入！

高い平均年収！
約1,000万円！

会計のプロフェッショナルとして、クライアントに対して高度な専門知識を提供する公認会計士には、その対価として高い報酬が支払われます。大企業の平均年収が579万円程度^{*1}であるのに対し、公認会計士は1,000万円以上^{*2}の年収を得ることができるのも魅力の1つです。また、公認会計士が提供する専門知識は勤務年数に応じて増加・蓄積されるのが通常であることからすれば、「年齢」ではなく、「勤務年数」が重要な評価尺度と考えられるため、早く合格するほど収入面でも有利と言えます。



^{*1} 国税庁平成26年「民間給与実態統計調査」における資本金10億円以上の会社
^{*2} 厚生労働省平成26年「賃金構造基本統計調査」における従業員1,000人以上の会社の公認会計士・税理士推定年収(999万円)。なお、本文中の推定年収には、公認会計士のほかに税理士も含まれていますが、両資格とも大きな開きはないとされているため、ここで紹介しております。

公認会計士の
魅力

4

女性が一生輝ける資格！

女性の働き方が多様化する中で、資格取得は個人の可能性を広げる一つの選択肢になります。その中でも、公認会計士は会計に関する資格を活かして生涯活躍していくことができます。ライフスタイルに合わせた柔軟な働き方ができる公認会計士だからこそ、仕事だ

する高い専門知識や技術を身につけることができるので、けでなく、より充実した人生を送ることができます。

結婚・出産後も
働きやすい！

女性も
働きやすい環境！

近年、大手監査法人内では、女性のためのセミナーやワークショップ等を自主的に開催していますので、仕事と家庭の両立方法などが学べ、また女性同士のつながりも築くことができます。さらに結婚や出産、育児等で一時的に仕事を離れたとしても、その後も安心して復帰できる環境が整備されているので、今後のキャリアプランを設計するにあたり柔軟な選択ができる点も女性会計士ならではのメリットです。

男女平等！

一人の有資格者として、
活躍できる！

公認会計士は、男女対等に評価されます。繊細な作業も多い公認会計士の業務は、女性特有のきめ細かな配慮や気遣いのできる女性に適した業務でもありません。女性であっても一人の公認会計士として、男女の差を感じることなく幅広く活躍することができるので、有資格者としてキャリアを積み、多方面で将来の可能性を広げることができます。

ワークライフ
バランスが良い

プライベートと
両立できる！

公認会計士の業務は、繁忙期を除くと、比較的夏期休暇や有給休暇が充実しているので、ワークライフバランスのとれた働き方を実現することができます。資格の強みを活かして、仕事とプライベートを両立しながら最適なライフプランを築くことができるのも魅力の一つです。

公認会計士に向いている人 チェックリスト

下記質問内容に1つでも当てはまるあなたは、
公認会計士に向いているかも！

- 資格を持って仕事をしたい
- 計算が得意である
- 人と協力しながら大きな仕事をしたい
- 豊かな収入を得たいと思っている
- 継続的に学習することができる

法政大学会計専門職講座の特徴

1 個性的で優秀な合格者講師!

HAPPの講師は法政大学卒業生を中心とした公認会計士試験および日商簿記検定試験の合格者です。講師自らの受験経験を活かした学習方法やモチベーション管理といった受験生活を乗り切る上で必要となる知識以外のアドバイスもします。さらには、法政大学卒業生の講師だからこそできる法政大学での大学生活もアドバイスできます。また、外部の専門学校でも人気の講師ですので、安心して受験に臨むことができます。



HAPP講師(大学・講座OB)
鈴木 一功 講師

限りある大学4年間を有効に使って、充実した日々を過ごしましょう。
HAPPには皆さんが夢中になれるものがきっとあるはずです。

2 格安な受講料!

簿記3・2級講義が45,000円、2級講義が35,000円、1級講義が70,000円という格安な受講料で簿記検定合格を目指すことができます。また、受講中に公認会計士試験を目指そうと思った方も、無駄な学習をすることなくスムーズに公認会計士試験を目指すことができるHAPP受講生向け公認会計士接続コースが470,250円で用意されています。

※外部専門学校での受講料は、3・2級講義が約83,000円、2級講義が約80,000円、1級講義が約164,000円です。

3 小さな目標からスタート!

最初から「公認会計士試験合格」という高い目標を掲げることもよいですが、公認会計士試験は難関国家資格試験と呼ばれ学習期間も長い試験のため、モチベーションの維持が簡単ではありません。当講座では、最初の目標を「簿記3・2級合格」、「簿記2級合格」とし、次の目標を「簿記1級合格」、最終的な目標を「公認会計士試験合格」と徐々に難易度の高い試験の合格を目指すカリキュラムになっています。当面の目標を達成したら次のレベルの目標を目指していく積み上げ型の学習方法を採用しているため、最後までモチベーションを維持することが可能です。

4 通学時間の有効活用!

当講座のライブ講義は大学内で実施しますので、専門学校に通学する通学時間や交通費は全くかかりません。さらには、春学期・秋学期試験や大学祭などの学内行事を最大限に考慮した法政大学生のためのカリキュラムとなっています。大学生生活と講座生活を両立することが可能です。

※公認会計士接続コースに進んだ場合は、外部専門学校での受講となります。

5 合格者講師が作成したオリジナル合格教材を使用!

外部専門学校と提携して、一般には販売されていない同校の教材を使用します(1級講義使用教材のみ)。この教材は、公認会計士試験および日商簿記検定試験に合格した講師陣が試験傾向を分析し、毎年改訂しています。重要論点の理解を深めることはもちろん、受験を経験した合格者講師が教材作成を担当しているため、受験生の立場に立ったとてもわかりやすい内容になっています。



6 欠席も復習もWebフォローで受講可能!

外部専門学校と提携して、同校の講義を収録した映像をWebで視聴することを可能にしました。講義を欠席してしまったときの補講用として、もう一度確認したい講義内容の復習用として、PCやスマートフォン、タブレット端末で、いつでもどこでも何度でも視聴することができます。

※Webフォローには視聴期限があります。



7 充実した学習環境

市ヶ谷キャンパス、多摩キャンパスにそれぞれHAPP専用の自習室があります。ロッカーも完備されており、集中して学習できる環境になっています。

※1級講義の受講生が対象です(選抜制)。



8 疑問点はすぐに解消!

学習をしている中で生じた疑問を適時に解消していくことが合格への近道です。講義内で講師に聞きそびれたことがあれば、次の講義日まで待たなくても質問することができます。

●質問メール

9 学習・学生生活相談(個人面談)!

HAPPの講師、法政大学在学中合格者が、学習相談はもちろんのこと、学生生活や将来のことなど、様々な質問に対応します。HAPPの受講生であれば誰でも、利用することができます。学習していて不安なことがあれば、ひとりでも悩まずに、気軽に相談することができます。

CURRICULUM

日商簿記検定試験3級・2級の合格を目指して学習を開始し、その後、1級、公認会計士や税理士などの会計系の上級資格にも挑戦することができるカリキュラムです。簿記の基礎知識となる3級を週1回のペースで学習を進めていくので、基礎知識をしっかりと身につけて2級にステップアップし、最終的には1級、公認会計士や税理士などの上級資格にも万全な体勢で臨むことができます。

簿記

3・2級講義

受講料 ▶ 45,000円
※消費税・テキスト代込

Webフォロー標準装備

簿記

2級講義

受講料 ▶ 35,000円
※消費税・テキスト代込

Webフォロー標準装備

簿記

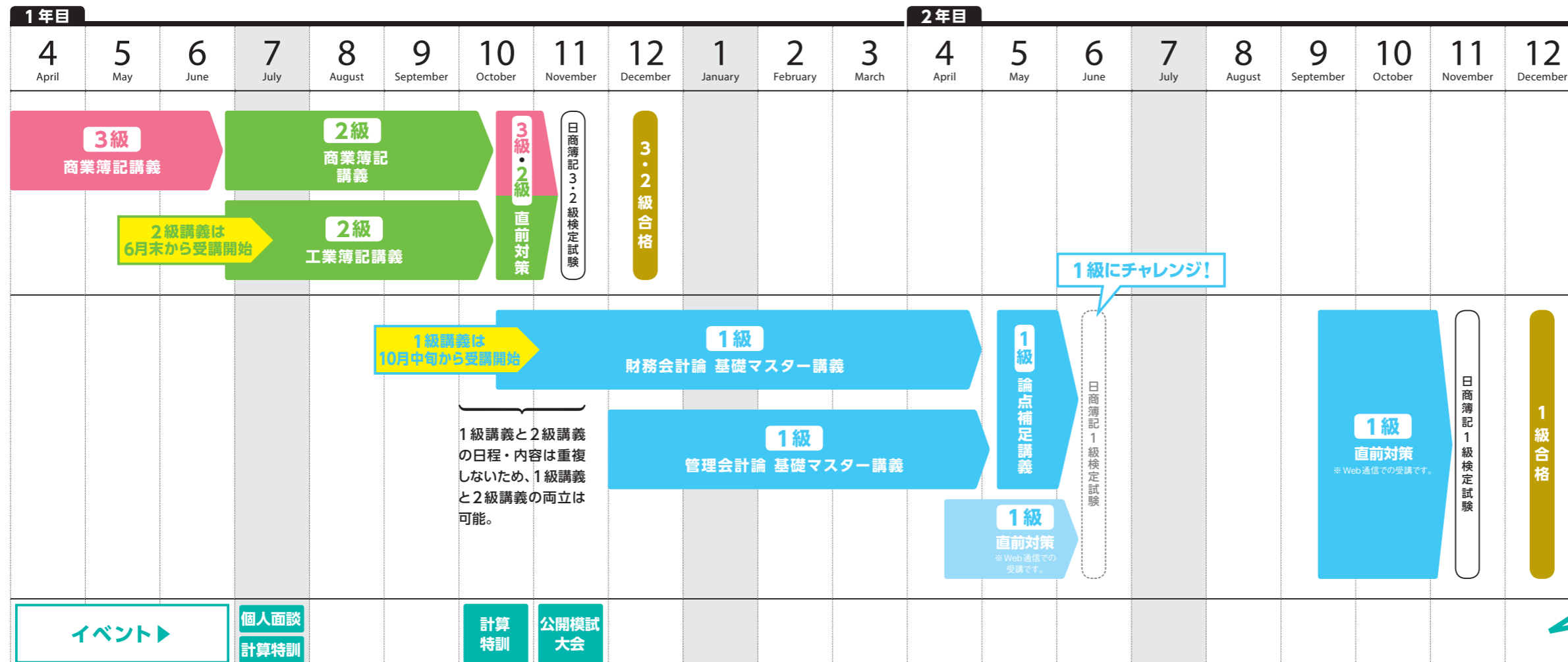
1級講義

受講料 ▶ 70,000円
※消費税・テキスト代込

Webフォロー標準装備

この講座の
ココがポイント

- Point① 就職活動のために、簿記2級まで取得をしたいと思っている人も歓迎!
- Point② 3級は週1回ペースで講義を実施するため、基礎知識をじっくりと固めることが可能!
- Point③ 7月、1月の定期試験期間は講義なし!



イベント内容

■ 計算特訓 [7・10月]

これまでに学習してきた内容の総復習を兼ねて、計算問題を中心とした問題演習を行います。簿記の成績の向上を目的として実施しますが、同時に自分の弱点も発見することができます。自分の理解度を把握して、今後の学習計画を見直すことに役立っていきます。

■ 個人面談 [7月]

授業内試験・定期試験期間に入る7月に、これまでの学習状況や学習成果を個人ごとに確認しながら担当講師と面談します。講義がない期間の過ごし方や、疑問に思っていることなどをマンツーマンでアドバイスします。

■ 公開模試大会 [11月]

日頃の学習成果を簿記本試験さながらの緊張感で競い合うHAPP共通模試です。成績上位者は、公認会計士法友会による奨学支援金*の受給資格が付与されます。大会終了後は、OB・OGを交えた交流会があり、大学卒業後の進路についても話をきくことができます。

*公認会計士法友会は、法政大学出身の公認会計士で構成される団体です。

※1: 講義は1回3時間です。 ※2: 初学者が公認会計士試験に合格するには通常2年半はかかると言われています。本講座では2017年から2年半ほどかけて2019年8月の論文式試験を受験できるカリキュラムを用意しています。 ※3: 1級講義終了後、公認会計士試験を目指す場合は、外部専門学校での受講になります。学内における3・2級講義、1級講義の内容を踏まえて、講座生専用のカリキュラムを外部専門学校で用意していますので、安心して受講できます。 ※4: 日商簿記検定のお申込みは別途ご案内します。

公認会計士 接続コース

外部
専門学校

HAPP生特別受講料 ▶ **470,250円**
※消費税・テキスト代込

1級講義後、公認会計士を目指す方向けのオリジナルコースです。申込時期は10月中旬～3月を予定しています。その他、具体的な案内は1級講義内で実施します。

